

## ガスクロマトグラフ質量分析装置



メーカー	株式会社島津製作所
型式	GCMS-QP2010 Ultra
概要	<p>ガスクロマトグラフ (GC) は、固定相と物質の相互作用で分離を行い、イオン化部でイオン化し質量分析部でそれらの質量によって分離、測定する装置です。</p> <p>対象物質は完全に気化する揮発性物質であり、カラム残留の可能性のある物質や妨害物を前処理で十分に除去しなければなりません。分離の速さと多成分同時分析に適していることが最大の特徴です。高速液体クロマトグラフ (HPLC) と比較すると分離能は格段に上位となり、微量分析も可能です。</p> <p>現在、最も普及している機器分析装置の一つであり、医薬品、食品、環境分析など幅広い分野で活用されています。</p>
仕様	<p>イオン化法：EI</p> <p>質量分離：四重極型</p> <p>質量範囲：m/z 1.5~1,090</p> <p>分解能：R<math>\geq</math>2M (FWHM)</p> <p>キャリアガス：He</p>
オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接試料導入装置(DI)</li> <li>・オートサンプラー (12試料、ヘッドスペース40試料)</li> <li>・エコロジーモード</li> </ul>
利用条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラム、測定条件は利用者様がご準備ください。</li> <li>・当センターに化学実験室はございませんので、前処理済の試料をバイアル瓶に入れ、測定できる状態のものをご準備ください。</li> </ul>
設置場所	地域産学連携研究センター 装置室C
利用料	1,870円/時間 (税込)
連絡先	<p>予約、利用相談は電話又はメールにてお問い合わせください。</p> <p>044-934-7250 (内線7250)</p> <p>cii●mics.meiji.ac.jp</p> <p>(●の部分を@に置き換えてお送りください)</p>